

旭竜応援隊の取り組み

○学習支援活動

・読み聞かせ活動の推進

低学年に、月2回程度地域のボランティアによる読み聞かせを実施している。子どもたちもとても楽しみにしており、読書活動の広がりにもつながっている。

・郷土学習(地域の史跡の現地調査支援)

地域に住む郷土史家の先生に高島中学校区の歴史文化遺産について解説してもらい学習を進めた。その後実際に古墳や廃寺跡、合戦跡地などをまわり理解を深めることができた。これらの活動を通して、地域の歴史文化遺産を守り受け継いでいこうとする意識を高めることができた。



・クリーン作戦の支援

児童会が中心となって、地域の公園の清掃活動をしている。地域のボランティアや保護者も参加して、ともに活動をする事により、地域の一員としての意識をもつことができています。

・昔遊びの会

1年生の生活科「昔遊びを楽しもう」では、地域のコマ名人としてボランティアの方が集まり、一人一人に教えてくれた。初めてできるようになった児童もおり、興味関心を一段と高めることができた。

・中島シニアボランティアと5年生の交流

5年生の総合的な学習では、「中島シニアボランティア」の方と交流した。お手玉やあやとり、折り紙を教えてください、和やかな交流をすることができた。

・旭竜福祉マップ

4年生児童が地域の方、公民館職員から情報収集し、旭竜福祉マップを作成した。旭竜学区が人にやさしい街であることを再認識し、地域の方にもマップを発信した。



○季節の行事活動

・七夕飾り

七夕の季節には、願い事を短冊に書くことができるよう、旭竜ふれあい隊の方々が中心となって笹と短冊、飾りなどの準備をしてくださった。子どもたちはそれぞれの願いを短冊に書いたり、七夕飾りを作って飾ったりなどして、楽しみながら行事に触れることができた。



・雛飾り

2月には、「中島ふれあい広場」のボランティアの方々が、お雛様の飾りつけに来てくださった。飾り付けられたお雛様は子どもたちが行事に触れるよい機会となり、飾り付けている間は、興味津々の子どもたちとボランティアの方々との交流の場となった。

○学校周辺環境整備

学校周辺の樹木の剪定や除草、花の植え付けを地域のボランティアの方々にしていただいている。今年度は高学年の児童ボランティアとタイアップして花の植え付けを行った。学校環境に目が向き、子どもたちは気持ちよく学習に取り組むことができている。



○通学見守り

毎朝、登校時に、地域の通学見守りボランティアの方に危険箇所に来ていただき、子どもたちの安全を見守っていただいている。朝通学路を通らなかった児童がいると連絡を入れてくださり、児童の安否を確認することができている。

下校時にも定期的に横断歩道等での見守りを実施し、不審者から子どもたちを守っていただいている。不審者等の情報が入った際は、即座に地域巡回を行ってくださり、そのお陰で大きな事故や連れ去り事案などは発生していない。

2月には児童会が中心となって、「ありがとうの会」を開いた。通学見守りでお世話になった方々への感謝の気持ちを表すとともに、見守りを続けてくださっている方々の思いを聞くことができた。

○児童の居場所づくり

毎週木曜日のロング昼休みに、「旭竜絆ふれあい隊」として児童と触れ合う活動をしていただいている。

将棋やトランプ、折り紙や五目並べなど、遊びを介して地域の方々のやさしさに触れることができている。児童もその日を楽しみにしている。

